

平成30年度「日向市男女共同参画推進審議会」が開催されました。

男女共同参画推進審議会は、「日向市男女共同参画推進条例」に基づいて設置され、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策及び重要事項を調査審議していただく市長の付属機関です。

平成30年度第1回日向市男女共同参画推進審議会が、平成30年7月5日（木）に開催されました。

【第1回日向市男女共同参画推進審議会】

■日時：平成30年7月5日（木）午後1時30分から午後3時05分

■会場：日向市役所4階 第1～2委員会室

会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回日向市男女共同参画推進審議会
開催日時	平成30年7月5日（木） 13時30分から15時05分まで
開催場所	日向市役所4階 第1～2委員会室
出席者	出席者：11人 田辺委員（会長）、廣島委員（副会長）、早瀬委員、木村委員、河野委員、片桐委員、児玉委員、菊澤委員、原田委員、釘宮委員、三輪委員 事務局 2人
議 題	・委嘱状交付 ・会長、副会長の選任 ・「第5向日向市男女共同参画プラン」及び審議会の役割について ・研修「LGBTの基礎知識」
会議資料の名称 及び内容	第5向日向市男女共同参画プラン（冊子） 県資料 ・「イシキを変えてシャカイをかえる」 ・「宮崎県男女共同参画マップ（平成29年度版）」
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>■開会</p> <p>■委嘱状交付</p> <p>■地域コミュニティ課長あいさつ</p> <p>■会長及び副会長の選任について 会長に田辺委員、副会長に廣島委員を選任した。</p> <p>■第5向日向市男女共同参画プラン及び審議会の役割について 事務局より、配布資料に沿って、男女共同参画の基本的な考え方と第5次男女共同参画プランの概要及び審議会の役割について説明した。</p> <p>○会長 ・まず前半が市の男女共同参画をどのように推進していくかの説明、併せて県の参画マップ等を使った説明があった。このことについて質問や意見はないか。</p> <p>○委員 ・今朝インターネットで知ったことだが、「アカチャンホンポ」という、ベビー用品を扱う会社だが、おしりふきが一番売れているようで、その売り方のメインの言葉が『全国のお母さん</p>	

を応援します』となっていて、これだとお母さんだけが育児をしているようだから、夫婦で一緒になって育児をすべきでは、キャッチコピーがそれでいいのか、ということにインターネットで署名を集めたら500人以上が集まったと。それに対して「アカチャンホンポ」はさすがで、これを変えるという。ただ、『お母さん』とか『ママ』っていうのはすごくやわらかくていい。『保護者』っていうと固い感じがするし、何かいい言葉はないかということのを合わせて、子育ては男女平等だということを表す標題で、親御さんのことをどう表現したらいいかということについて意見を聞きたいと、そのページにあった。自分も当たり前のように思っていたが、そのあたりから考えないといけないなと思った。それから、2年間区長をしていたが、色々な会合で出てくるのは全部男性で、区長連合会には100人の区長がいる中で女性は1人か2人である。当たり前だと言われれば仕方ないが、それでいいのかどうか、と最近思ったところだ。それから、介護の問題について。地域包括支援センターで色々なサポーターを募って講習会をやる中、自分は区長という立場で参加していたが、20数名の登録者の中で男性は5～6名、それ以外はほとんど自分たちと同じ世代の女性である。リタイアしている世代がほとんどなのだから、男性ももう少し参加できるのではないか、当たり前のように女性が多く、こんなことでいいのかと考えた。やはり、育児なり介護なりは女性の仕事のようなのだ。性的な区別、ジェンダー格差についての感想を述べさせていただいた。

○会長

- ・貴重な意見をいただいた。女性の区長さんが少ないことやメディアの状況など。次の審議会の役割についてはいかがか。

○委員

- ・第5次プランの18ページと、会次第資料の6ページが若干違うようだが。

○事務局

- ・18ページの体系図が正しい。会次第資料が誤り。不備をお詫びする。

○委員

プランに、拠点施設「さんびあ」の役割が明記されているが、さんびあの周知度はまだ低い。商工会議所にご相談したいが、本日配布しているさんびあの講座案内チラシ（7月から10月に実施する事業の紹介）を広報等に掲載できれば周知度も上がるのではないか。

○委員

商工会議所で7月末に会報を出す。会員は1,550人いるので、準備していただければ差し込みさせていただく。時期は、7月、10月、1月、4月の末日。

○会長

その他にないか。日程では、このあとは研修となっている。

ないようであれば、議事はこれまでとし、あとは事務局に引き継ぎたい。

(挨拶後、講壇。議事終了。)

(引き続き、研修開始)

■ 研修「LGBTの基礎知識」

講師：地域コミュニティ課 人権・同和行政推進室長 黒木 真

(研修後の質疑)

○委員

さんぴあでは、実施しているアンケートから「男性、女性」欄をなくして、「自認する性は」としている。先日、更生保護女性会で「しゃぼん玉」の上映会をした時も「男性、女性」という言葉は使わなかった。これまで色々学んできたことを取り入れている。皆が気にしない世の中に早くなってほしいと思う。

○講師

アンケートなどの性別欄については、先週自分が出席したLGBT団体主催の意見交換会でも話題になった。当事者の話によると、市役所などでの公的な書類は、戸籍上の性別を記載しないといけないから抵抗がある、ただ、アンケートなどのように自由に書けるものはそれほど抵抗なく自分の思っている方の性別を書かれるそう。

■ 事務連絡、その他

○事務局

第2回審議会の開催時期を説明、配布資料により男女共同参画講座等を紹介

■ 閉会